



平成24年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年3月6日

上場取引所 大

上場会社名 神島化学工業株式会社
コード番号 4026 URL <http://www.konoshima.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 和夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 小田島 晴夫

TEL 06-6110-1133

四半期報告書提出予定日 平成24年3月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年4月期第3四半期の業績(平成23年5月1日～平成24年1月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第3四半期	13,059	—	643	—	520	—	285	—
23年4月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第3四半期	31.12	—
23年4月期第3四半期	—	—

(注)平成23年4月期第3四半期は連結で開示しております。このため、前第3四半期連結累計期間との比較は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
24年4月期第3四半期	15,503	—	4,484	—	28.9	—	489.32	—
23年4月期	16,582	—	4,190	—	25.3	—	457.13	—

(参考) 自己資本 24年4月期第3四半期 4,484百万円 23年4月期 4,190百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	0.00	—	6.00	6.00
24年4月期	—	0.00	—	—	—
24年4月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年4月期の業績予想(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,800	0.4	900	3.7	700	3.9	400	5.8	43.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年4月期3Q	9,240,000 株	23年4月期	9,240,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年4月期3Q	76,180 株	23年4月期	72,397 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年4月期3Q	9,165,646 株	23年4月期3Q	9,169,390 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項.....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. (参考) 前四半期に係る四半期損益計算書	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による原発問題等による落ち込みから一部持ち直しの兆しが見えたものの、欧州や米国の金融不安に端を発した急激な円高・株安が進行し、先行き不透明な状況で推移しました。

当社建材事業の主要マーケットである住宅市場におきましては、3月の東日本大震災による東北地区における影響は解消し、政府による各種住宅取得支援政策にも下支えされ比較的堅調に推移しましたが、第3四半期にはその支援策の終了による反動もありやや陰りが見える状況でした。

このような経済・経営環境の中、売上高は13,059百万円、営業利益643百万円、経常利益520百万円となり、四半期純利益は285百万円となりました。

なお、前年同四半期は、四半期連結財務諸表を作成し、四半期財務諸表を作成していないため、前年同期比較は行っておりません。

セグメント別の業績は次の通りであります。

建材事業におきましては、震災後の経済復興に対応すべく生産体制の効率化に取り組んだことから、売上高は9,526百万円、セグメント利益（営業利益）は527百万円となりました。

化成事業におきましては、震災による落ち込みから早期に脱した自動車関連向けなどが好調であったことから、売上高は3,532百万円、セグメント利益（営業利益）は440百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間の総資産は15,503百万円となり、前事業年度末（以下前年度）に比べ1,079百万円減少いたしました。このうち、流動資産は8,411百万円と前年度に比べ1,178百万円減少いたしました。主な増減要因は、前期末日が休日であったことにより現金及び預金671百万円減少、受取手形及び売掛金413百万円減少によるものであります。

また、固定資産は7,092百万円となり前年度に比べ99百万円増加いたしました。主な増減要因は、有形固定資産65百万円増加によるものであります。

負債につきましては、負債合計11,019百万円と前年度に比べ1,372百万円減少いたしました。主な増減要因は、1年内返済予定の長期借入金256百万円減少、前期末日が休日であったことにより支払手形及び買掛金798百万円減少、未払金130百万円減少によるものであります。

純資産につきましては、純資産合計4,484百万円と前年度に比べ293百万円増加いたしました。主な増減要因は四半期純利益285百万円、配当金の支払55百万円により利益剰余金が230百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年4月期通期の業績につきましては、平成23年6月10日公表の業績予想から変更はありません。

今後の動向により、業績予想の見直しが必要となった場合には速やかに予想修正いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年4月30日)	当第3四半期会計期間 (平成24年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,802	1,130
受取手形及び売掛金	4,561	4,148
商品及び製品	1,936	1,982
仕掛品	420	516
原材料及び貯蔵品	560	509
繰延税金資産	253	83
その他	88	70
貸倒引当金	△32	△29
流動資産合計	9,589	8,411
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,282	2,196
機械及び装置（純額）	2,372	1,989
土地	1,252	1,252
その他（純額）	159	693
有形固定資産合計	6,067	6,132
無形固定資産		
	45	36
投資その他の資産		
投資有価証券	470	531
繰延税金資産	308	287
その他	172	180
貸倒引当金	△70	△75
投資その他の資産合計	880	923
固定資産合計	6,993	7,092
資産合計	16,582	15,503

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年4月30日)	当第3四半期会計期間 (平成24年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,194	2,396
短期借入金	1,890	1,850
1年内返済予定の長期借入金	2,075	1,819
未払金	664	533
未払費用	195	161
賞与引当金	198	89
設備関係支払手形	150	116
その他	71	136
流動負債合計	8,440	7,104
固定負債		
長期借入金	3,126	2,861
退職給付引当金	755	799
役員退職慰労引当金	67	71
その他	2	183
固定負債合計	3,951	3,915
負債合計	12,392	11,019
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,320	1,320
資本剰余金	1,078	1,078
利益剰余金	1,870	2,100
自己株式	△25	△26
株主資本合計	4,243	4,472
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△52	11
評価・換算差額等合計	△52	11
純資産合計	4,190	4,484
負債純資産合計	16,582	15,503

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	当第3四半期累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)
売上高	13,059
売上原価	9,510
売上総利益	3,549
販売費及び一般管理費	2,905
営業利益	643
営業外収益	
受取配当金	10
破損損害金	10
雑収入	10
営業外収益合計	31
営業外費用	
支払利息	124
雑支出	29
営業外費用合計	154
経常利益	520
特別損失	
固定資産処分損	17
固定資産除却損	11
特別損失合計	29
税引前四半期純利益	490
法人税、住民税及び事業税	13
法人税等調整額	192
法人税等合計	205
四半期純利益	285

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期累計期間(自 平成23年5月1日 至 平成24年1月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 平成22年5月1日 至 平成23年1月31日)

第3四半期累計期間においては、当社グループ(当社及び連結子会社)のセグメント情報を開示しており、当社のセグメント情報は開示していません。

II 当第3四半期累計期間(自 平成23年5月1日 至 平成24年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)2	四半期損益 計算書計上額 (注)3
	建材事業	化成品事業 (注)1	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,526	3,532	13,059	—	13,059
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,526	3,532	13,059	—	13,059
セグメント利益	527	440	967	△324	643

(注)1 第1四半期累計期間より「工業薬品事業」から「化成品事業」に事業名称を変更しております。

2 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△324百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△324百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期累計期間(自 平成23年5月1日 至 平成24年1月31日)

該当事項はありません。

4. (参考) 前四半期に係る四半期損益計算書

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

四半期損益計算書 (個別)

【第3四半期累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成23年1月31日)
売上高	12,289
売上原価	8,835
売上総利益	3,454
販売費及び一般管理費	2,702
営業利益	751
営業外収益	
受取利息	3
受取配当金	10
破損損害金	8
雑収入	11
営業外収益合計	34
営業外費用	
支払利息	148
雑支出	32
営業外費用合計	180
経常利益	605
特別利益	
受取保険金	4
投資有価証券売却益	1
特別利益合計	6
特別損失	
投資有価証券評価損	96
役員退職慰労金	41
固定資産除却損	12
特別損失合計	150
税引前四半期純利益	461
法人税、住民税及び事業税	118
法人税等調整額	94
法人税等合計	212
四半期純利益	248